BM9-025001～025999、BMM-002001～005999、BMG-002001～003999/ BR9-077001～077124、BRM-002001～019999、BRG-002001～008999、BRF-008001～008999

2012年５月以降

ドアポケットに入れてお使いください

LEGACY

TOURING WAGON / B4 / OUTBACK

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に
LEGACY を楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めて LEGACY に触れられるときにぜひご一読ください。

SUBARU

クイックユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

運転席まわり

このクイックユーザーガイドは
基本的な操作説明を中心とした取扱説明書の抜粋版のため
取り扱い時の注意点や詳細な説明は省略しております。
必ず取扱説明書をご一読ください。
ドアポケットなど取り出しやすいところに入れて
お使いください。

★一部グレードのみに装着されている機能・装備ついては ✤マークがついています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

ドアの施錠・解錠

電波式リモコンドアロックによるドアの施錠・解錠

アクセスキーまたはリモコンキーのボタンを押すと、すべてのドアおよびリヤゲートの施錠・解錠とトランクの解錠ができます。

：すべてのドアおよびリヤゲートを施錠
ブザーが**1回鳴り**非常点滅灯（ハザードランプ）が**1回点滅**します。

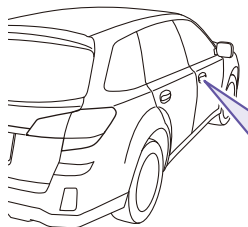
：すべてのドアおよびリヤゲートを解錠
ブザーが**2回鳴り**非常点滅灯（ハザードランプ）が**2回点滅**します。

:トランク・リヤゲートの解錠（ワゴンはアクセスキーのみ）
セダン：長押し

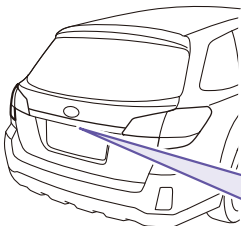
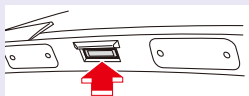
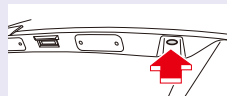
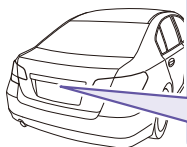
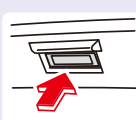
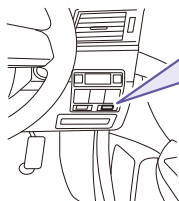
アクセスキー　リモコンキー

ワゴン

セダン

キーレスアクセスによるドアの施錠・解錠

解錠 アクセスキーを携帯し、ドアハンドルを握ります。全てのドア（リヤゲート含む）が解錠します。

施錠 アクセスキーを携帯し、ドアハンドルのリクエストスイッチを押して施錠します。

リヤゲートからの施錠・解錠

解錠 アクセスキーを携帯し、リヤゲートオープナースイッチを押します。全てのドア（リヤゲート含む）が解錠しリヤゲートが開きます。

施錠 アクセスキーを携帯し、リクエストスイッチを押して施錠します。

トランクの解錠（セダン）

解錠 アクセスキーを携帯し、トランクオープナースイッチを押して解錠します。

車内から開ける

トランクオープナースイッチを約1秒以上押します。

ドアの施錠・解錠

盗難防止機能

盗難警報装置 初期設定では作動無しになっています。

キーレスエントリー（キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック、暗証コード式キーレスエントリー）以外でドア（リヤゲート含む）またはトランクが開けられたとき、30秒間車両ホーンが鳴り、非常点滅灯（ハザードランプ）が点滅します。

警報を作動させてしまったときの解除方法

〈キーレスアクセス&プッシュスタート装備車〉

・アクセスキーのいずれかのボタンを押す。
・アクセスキーを携帯し、リクエストスイッチを押す。
・アクセスキーを携帯し、エンジンスイッチをAccにする。

〈キーレスアクセス&プッシュスタート装備車以外〉

・リモコンキーのいずれかのボタンを押す。
・エンジンスイッチをONにする。

イモビライザー（盗難防止用エンジン始動ロックシステム）

車両の盗難防止のため、キーには識別コードが登録されています。登録されたキー以外ではエンジンの始動ができません。

キーナンバープレート／セキュリティ ID プレート

新しいキーを作るときに必要です。

※キーナンバープレートやセキュリティIDプレートは、車内以外の場所に大切に保管してください。

パワーウインドゥ

集中ドアロックスイッチ

すべてのドアの施錠・解錠ができます。ワゴンはリヤゲートも同時に施錠・解錠されます。

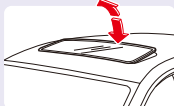
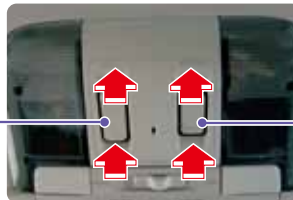
ロックスイッチ

ロックスイッチを押すと助手席と後席のウインドゥは開閉できなくなります。

ウインドゥスイッチ（運転席、助手席、後席）

開けるとき：スイッチを押す。
閉めるとき：スイッチを引き上げる。
強く操作すると自動で作動します。

電動ガラスサンルーフ

チルトスイッチ

UP：チルトアップ（上昇）する。
DOWN：チルトダウン（下降）する。
任意の位置で止めたいとき：スイッチを離す。

スライドスイッチ

OPEN：ガラスルーフが開く。
CLOSE：ガラスルーフを閉める。
途中で止めたいとき：スイッチを再度前後どちらかに動かす。

※ワゴン車は全開手前位置で一旦停止します。再度スイッチを押すと全開まで開きます。

シートの調整

フロントシート（マニュアルシート ）シートのドア側と下部のレバー操作で調整ができます。

前後位置の調整

レバーを完全に引き上げた状態でシートを前後に動かします。

リクライニング調整

レバーを完全に引き上げた状態で背当て角度を調整します。

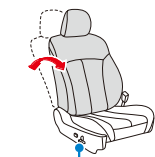
上下調整（運転席のみ）

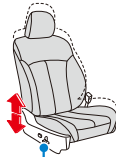
レバーを引くたびに上がり、押すたびに下がります。

フロントシート（パワーシート ）シートのドア側のスイッチ操作で調整ができます。

前後位置の調整

スイッチ全体を前後に動かして調整します。

リクライニング調整

リクライニングスイッチを前後に動かして背当て角度を調整します。

上下調整

スイッチの後側を上下に動かしてシートの高さを調整します。

座面前側の高さ調整

スイッチの前側を上下に動かしてシート前側の高さを調整します。

ランバーサポート

スイッチ前側を押すと背当ての一部が盛り上がり、後側を押すと沈み込みます。

メモリーシート お好みのシート位置を登録することができます。

運転席ドア内側のボタンに登録

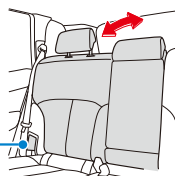
①お好みのシート位置で「SET」を押しながら「1」か「2」を長押しします。
②ブザーが鳴り、登録完了です。
③シート位置を呼び出すには、エンジンを ON にして「1」または「2」のボタンを押します。

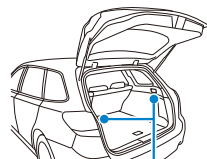
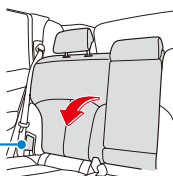
アクセスキーに登録 アクセスキーごとに登録できます。

①お好みのシート位置で「SET」を押しながらアクセスキーの解錠ボタンを押します。
②ブザーが鳴り、登録完了です。
③シート位置を呼び出すには、アクセスキーの解錠ボタンを押すかドアハンドルをにぎって解錠後、運転席ドアを開けます。

リヤシート（ワゴン）

リクライニング調整

レバーを引くと背当て角度の調整ができます。

背当てを倒し、荷室を広げる

レバーを引き、左右のシートをそれぞれ倒すことができます。

荷室のレバーを引くと背当てが前に倒れます。

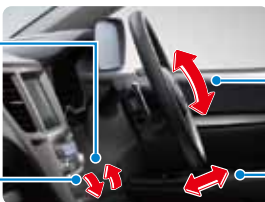
シートヒーター

エンジンスイッチが Acc または ON のときスイッチを押すとシートが暖まります。作動中はスイッチ内の表示灯が点灯します。

早く暖めたいとき：HIGH にして使います。（暖まったら LOW にしてください。）
保温するとき：LOW にして使います。通常はこの位置で使用してください。
停止させるとき：スイッチを水平にします。

チルト／テレスコピックステアリング

運転姿勢に合わせてハンドル位置を前後または上下に調整できます。

1. チルト／テレスコピックレバーを押し下げます。
2. ハンドル位置を合わせます。
3. レバーを引き上げます。
4. ハンドルが固定されたことを確かめてください。

ミラーの調整

エンジンスイッチが Acc または ON のとき、ドアミラーの調整と格納ができます。

電動リモコンドアミラー

調整するミラーを選ぶ：スイッチを「L」または「R」に回します。
ミラーの位置を調整する：スイッチを上下左右に動かします。

電動格納式ドアミラー

スイッチ を押すとミラーが格納できます。もう一度押すと元に戻ります。

マニュアルヘッドランプレベラー

乗車人数、荷物の積載状態に応じて、ヘッドランプの照らす高さを調節します（数字が大きいほど下向き。通常はダイヤル0の位置で使用）。

イルミネーションコントロールダイヤル

コンビネーションメーター、エアコンパネル照明などの明るさを6段階に調整できます。

明るくなる：ダイヤルを上方向に回す。
暗くなる　：ダイヤルを下方向に回す。

〈ブライト（減光キャンセル）機能〉
ダイヤルを一番明るい段階から、さらに上方向（●印部分）に回すと、ライトを点灯しても表示部の明るさが減光しません。

プッシュスタートシステム

電源の切り替え

ブレーキペダルを踏まずにプッシュエンジンスイッチを押すと、電源が **OFF(消灯)→Acc (橙色に点灯)→ON(橙色に点灯)→OFF(消灯)** の順に切り替わります。

橙色に点滅した場合: 車両の異常が考えられます。直ちにスバル販売店にご連絡ください。

緑色に点滅した場合: ステアリングロックが解除されていません。
※解除方法は取扱説明書の「困ったときのQ&A」をご覧ください。

作動表示灯

エンジンの始動

①アクセスキーを携帯し運転席に座ります。
②電動パーキングブレーキスイッチを引き、電動パーキングブレーキが確実にかかっていることを確認します。
③セレクトレバーが P 位置であることを確認します。
④プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が **(緑色)** になるまでブレーキペダルを踏み込みます。
⑤ブレーキペダルを確実に踏んだまま、プッシュエンジンスイッチを押します。

※強い電波ノイズや、アクセスキーの電池残量不足でアクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動
①セレクトレバーが P 位置であることを確認し、ブレーキペダルを踏みます。
②アクセスキーのボタン側を手前に向けて、アクセスキーをプッシュエンジンスイッチに触れるまで近づけます。ブザー音(ポーン)が鳴り、電源が入ります。
③電源が ON になったことを確認してから、ブレーキペダルを踏んだままプッシュエンジンスイッチを押します。

エンジンの停止

車両を完全に停止させ、セレクトレバーを P 位置に入れてからプッシュエンジンスイッチを押してください。

※セレクトレバーが P 位置以外でもエンジンは停止しますが、電源は **Acc (橙色に点灯)** になります。車両から離れるときは、電源が **OFF (消灯)** になっていることを確認してください。
※走行中プッシュエンジンスイッチを3秒以上押し続けるか、すばやく3回以上連続で押すとエンジンが停止します。緊急時以外は本操作をしないでください。

セレクトレバー／パドルシフト

セレクトレバー

P
R
N
D M
D － M

- **P：パーキング**(駐車およびエンジン始動位置)
- **R：リバース**(後退位置)
- **N：ニュートラル**(中立位置)
- **D：ドライブ**(通常走行位置)
- **M：マニュアル**(マニュアルモード走行位置)

マニュアルモード ※詳細は取扱説明書3章をご覧ください。

セレクトレバーを D から M に動かすとマニュアルモードになります。パドルシフトで変速できます。

パドルシフト

1段下のギヤに変速
左側(−)のレバーを手前にひきます。

1段上のギヤに変速
右側(+)のレバーを手前にひきます。

D レンジでの操作

走行中、D のままパドルシフトを操作すると一時的にマニュアルモードに切り替わります。しばらく走行すると、通常の D 走行に復帰します。

★一部グレードのみに装着されている機能・装備ついては マークがついています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

フロントワイパー／リヤワイパー ／ヘッドランプウォッシャー

フロントワイパー

レバーを押し下げる、または押し上げるとワイパーが作動します。エンジンスイッチが「ON」のときに使用できます。

オートワイパー装備車

MIST	手動で作動
OFF	停止
AUTO	雨滴量により自動作動 リングを回して感度を調整します。 −方向：低感度／＋方向：高感度 ※カスタマイズによりAUTOを間欠作動に設定変更することができます。詳細は取扱説明書を参照のうえ、スバル販売店にご相談ください。
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

オートワイパー装備車以外

MIST	手動で作動
OFF	停止
INT	間欠作動 リングを回して作動間隔を調整します
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

リヤワイパー

スイッチを回すと作動します。

(上側)	ウォッシャー液が噴射しワイパーが作動
HI	高速連続作動
LO	低速連続作動
OFF	停止
(下側)	ウォッシャー液が噴射しワイパーが作動

ヘッドランプウォッシャー

ライティングスイッチが のとき、１秒以上手前に引くと作動します。

ライティングスイッチ／フォグランプスイッチ

ライティングスイッチ

レバー内のスイッチを回すと次のようにランプが点灯します。

(ヘッドランプ)	車幅灯、尾灯、番号灯、ヘッドランプが点灯
●	車幅灯、尾灯、番号灯が点灯
AUTO	センサー感知により自動点灯
OFF	消灯

※キーを抜く、またはプッシュエンジンスイッチで電源OFFにするとランプは消灯しますが、スイッチを一旦OFFにして再度ONするとランプを点灯させることができます。

ヘッドランプの上下を切り替える

レバーを前に押すと上向き、元に戻すと下向きになります。

パッシング（合図）のしかた

レバーを手前に引いている間ヘッドランプは上向きになります。

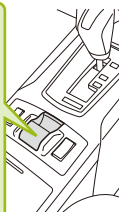
※車から離れるときは、バッテリー上がりをふせぐため、必ずライティングスイッチを「OFF」にしてください。

フォグランプスイッチ

ライト点灯時にスイッチを下記マークまで回すとフォグランプが点灯します。

(リヤフォグ)	リヤフォグランプが点灯
(フロントフォグ)	フロントフォグランプが点灯
OFF	消灯

電動パーキングブレーキ

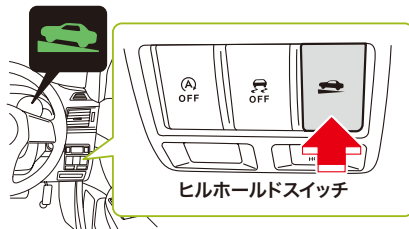
電動パーキングブレーキは、電気モーターでパーキングブレーキをかけるシステムです。
エンジンスイッチの位置に関係なくかけることができます。エンジンスイッチが ON のときに解除できます。

かけるとき　：①ブレーキペダルを踏みます。
②電動パーキングブレーキスイッチを引きます。作動表示灯が**点灯**します。

解除するとき：①ブレーキペダルを踏みます。
②電動パーキングブレーキスイッチを押します。作動表示灯が**消灯**します。

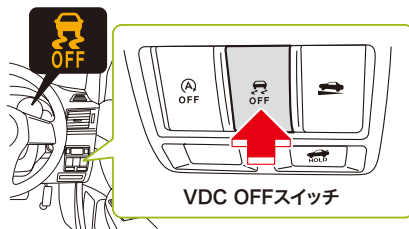
アクセル自動解除機能

全てのドアが閉まり運転席シートベルトを装着した状態でアクセルを踏み込むと、自動的に電動パーキングブレーキが解除されます。

ヒルホールド機能

上り坂でブレーキを踏んで停車したとき、約 1 秒後に自動的に電動パーキングブレーキが作動する機能です。
ヒルホールドスイッチを押すとヒルホールド機能が ON になります。

VDC OFFスイッチ

VDC（ビークルダイナミクスコントロールシステム）を一時的に解除したい場合に押します。復帰させるときには、もう一度 VDC OFF スイッチを押します。

※通常は「ON」でご使用ください。
「OFF」にする場合については取扱説明書をご覧ください。

SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive)

詳細は取扱説明書 3 章をご覧ください。

SI-DRIVE※ は、3つの特性をもった走行モードを選べるシステムです。※SI-DRIVE は、SUBARU Intelligent Drive に由来します。

S/I スイッチ　：スイッチを押すごとに I（インテリジェントモード）と S（スポーツモード）が切り替わります。

S#/I スイッチ：スイッチを押すと S#（スポーツシャープモード）に切り替わります。
S#（スポーツシャープモード）選択時、スイッチを押すと I（インテリジェントモード）に切り替わります。

クルーズコントロール

EyeSight ver.2 についての詳細は別冊の「レガシィ EyeSight ver.2 取扱説明書」をご覧ください。

アクセルペダルを踏まなくても車速を一定に保つことができる機能です。

作動するとき：CRUISE スイッチを押す。

停止するとき：スイッチをもう一度押します。

速度をセットするとき：
希望する車速になったとき RES/SET スイッチを SET/- 側に押します。

一時解除：
ブレーキペダルを踏む、または CANCEL スイッチを押します。

一時解除の復帰：
RES/SET スイッチを RES/+ 側に押します。

セット速度の調整：
増速するには RES/SETスイッチをRES/+側に、減速するにはSET/-側に希望速度まで押し続けます。

アイドリングストップ（オートスタートストップ）

詳細は取扱説明書 3 章をご覧ください。

アイドリングストップとは、信号待ちや渋滞などで停車すると、燃費向上やアイドリング騒音低減のため自動でエンジンを停止・再始動させるシステムです。

アイドリングストップ、エンジンの再始動

走行中
走行中にアイドリングストップが作動可能な条件を満たすと、アイドリングストップ表示灯が点灯。

点灯
アイドリングストップ表示灯

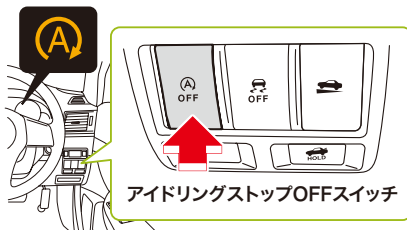
アイドリングストップ作動
Dのままブレーキペダルを踏んで停車すると、エンジンが自動的に停止。

点灯

エンジン再始動
Dのままブレーキペダルから足を離すと、エンジンが再始動。アイドリングストップ表示灯は消灯。

消灯

アイドリングストップの作動を OFF にする

アイドリングストップ OFF スイッチを押します。
OFF にすると、メーター内のアイドリングストップ OFF 表示灯が点灯します。

※：アイドリングストップ中の操作、アイドリングストップが作動可能な条件、エンジン再始動条件の詳細は、取扱説明書を参照してください。

エアコンの操作

フルオートエアコン（シングルタイプ）

フルオートで使うには AUTO スイッチを押して温度調整スイッチで希望温度を設定します。
表示部に“FULL AUTO”と表示されます。

モード（吹き出し口）切り替えスイッチ
吹き出し口を切り替えます。

風量調整（ファン）スイッチ
風量を調整します。

表示部

温度調整スイッチ
設定温度を上げるときは▲、下げるときは▼を押します。

A/C スイッチ
冷房・除湿機能の ON/OFF を切り替えます。

デフロスタースイッチ
フロントガラス、サイドガラスの曇りや霜を取ります。

リヤウインドゥデフォッガースイッチ
リヤウインドゥの曇りを取ります。フロントワイパーデアイサーおよびヒーテッドドアミラー装着車は同時に作動します。

内外気切り替えスイッチ
内気循環と外気導入を切り替えます。内気循環のとき表示灯が点灯します。
※通常は外気導入をお使いください。

AUTO スイッチ
フルオートで使うときに押します。

OFFスイッチ
エアコンを OFFします。

フルオートエアコン（左右独立タイプ）

フルオートで使うには AUTO スイッチを押して温度調整スイッチで希望温度を設定します。
表示部に“FULL AUTO”と表示されます。

温度調整スイッチ
設定温度を上げるときは▲、下げるときは▼を押します。DUAL 時に助手席側の温度を設定します。連動時に押すとDUAL になります。

風量調整（ファン）スイッチ
風量を調整します。

DUAL スイッチ
運転席側と助手席側の温度を別々に設定できます。左右独立温度調整（DUAL）時に表示灯が点灯します。

モード（吹き出し口）切り替えスイッチ
吹き出し口を切り替えます。

表示部

温度調整スイッチ
操作方法は左側と同じ。DUAL 時に運転席側、連動時に両側の温度を設定します。

A/C スイッチ
冷房・除湿機能の ON/OFF を切り替えます。

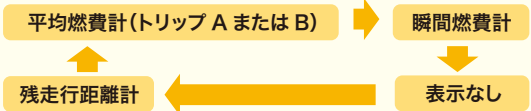
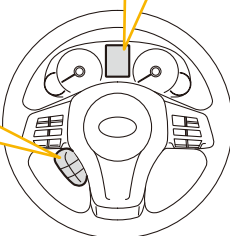
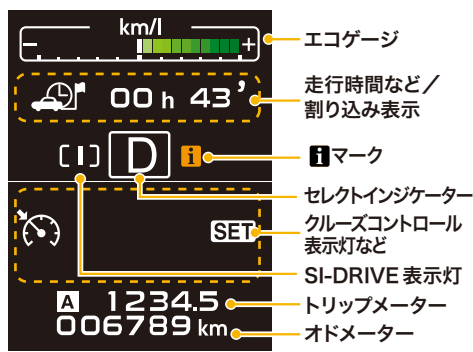
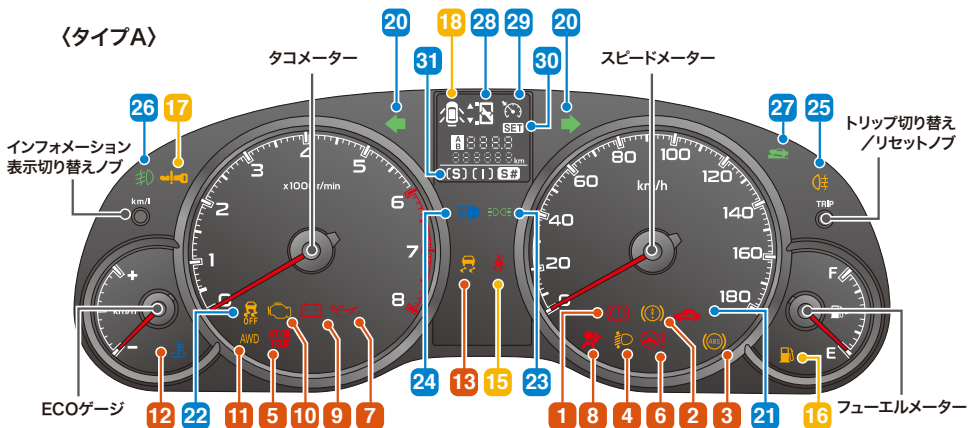
デフロスタースイッチ
フロントガラス、サイドガラスの曇りや霜を取ります。

リヤウインドゥデフォッガースイッチ
リヤウインドゥの曇りを取ります。フロントワイパーデアイサーおよびヒーテッドドアミラー装着車は同時に作動します。

内外気切り替えスイッチ
内気循環と外気導入を切り替えます。内気循環のとき表示灯が点灯します。
※通常は外気導入をお使いください。

AUTO スイッチ
フルオートで使うときに押します。

OFFスイッチ
エアコンを OFFします。

インフォメーションメーター／マルチインフォメーションディスプレイ
インフォメーションメーター
後席
助手席
2
シートベルト警告灯
シートベルト未着用時に点灯します。
時計
時計表示の合わせかた
「＋」ボタンまたは「－」ボタンを押すと、1分きざみで時刻が切り替わります。 詳細は取扱説明書をご覧ください。
外気温時計
外気温度を表示します。
外気温度が3℃以下になると温度表示が点滅します。
（路面凍結警告表示）
インフォメーション表示
エンジンスイッチが ON のとき、メーター内のインフォメーション表示切り替えノブを押すごとに表示が切り替わります。
平均燃費計（トリップ A または B）
瞬間燃費計
表示なし
残走行距離計
マルチインフォメーションディスプレイ
各種表示と設定ができます。異常を検知すると警告表示が割り込み表示されます。
詳細は取扱説明書をご覧ください。
操作スイッチ
ステアリング左下の操作スイッチの「▲」と「▼」を操作すると、走行時間などの表示が切り替わります。
表示 OFF
走行時間
SI-DRIVE グラフ
アイドリングストップ
設定移行画面※
※停車時、セレクトレバーがPでi マークが点灯していないときに表示されます。
km/l
00 h 43 '
D
SET
A 1234.5
006789 km
エコゲージ
走行時間など／割り込み表示
i マーク
セレクトインジケーター
クルーズコントロール表示灯など
SI-DRIVE 表示灯
トリップメーター
オドメーター

5 メーター•表示灯•警告灯

※エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

1 ブレーキ警告灯(赤色)

電動パーキングブレーキがかかっているとき、ブレーキ液の不足、EBD の電子制御システムに異常があるとき点灯。電動パーキングブレーキシステムに異常があるときは点滅。

2 電動パーキングブレーキ警告灯(黄色)

システムに異常があるとき点灯。

3 ABS警告灯

アンチロックブレーキシステム（ABS）の電子制御システムに異常があるとき点灯。

4 オートヘッドランプレベラー警告灯

オートヘッドランプレベラー（自動光軸調整機構）の電子制御システムに異常があるとき点灯。

5 AT油温警告灯

AT または CVT のトランスミッションフルードの温度が高くなると点灯。AT または CVT 異常時に点滅。

6 ステアリング制御警告灯

パワーステアリングの電子制御システムに異常があるとき点灯。

7 オイルプレッシャー警告灯

エンジンオイルの圧力に異常があるとき点灯。

8 SRSエアバッグ警告灯

エアバッグに異常があるとき点灯。

9 チャージ警告灯

充電系統に異常があるとき点灯。

10 エンジン警告灯

エンジン電子制御システム異常時点灯。触媒を損傷する可能性があるとき点滅。

11 AWD警告灯

異なる径や空気圧の著しく低下したタイヤで走行したとき点滅。

12 水温警告灯／水温表示灯

警告灯(赤色)：オーバーヒート手前で点滅、オーバーヒートで点灯。電気系統の異常時は赤 / 青交互に点灯。
表示灯(青色)：水温が低いとき点灯。適温時消灯。

13 VDC警告灯／VDC作動表示灯

警告灯：VDC の電子制御システムに異常があるとき点灯。
作動表示灯：TCS/VDC 作動時に点滅。

14 アイドリングストップ警告灯／アイドリングストップOFF表示灯

警告灯(黄色)：アイドリングストップシステムに異常があるとき点滅。
OFF 表示灯(黄色)：アイドリングストップ OFF スイッチを押してシステムを解除すると点灯。

15 シートベルト警告灯

運転席シートベルト未着用時、メーター内警告灯が点灯。そのまま走行すると点滅&ブザー。

16 燃料残量警告灯

燃料残量が約 9L 以下になると点灯。

17 キー無し警告灯

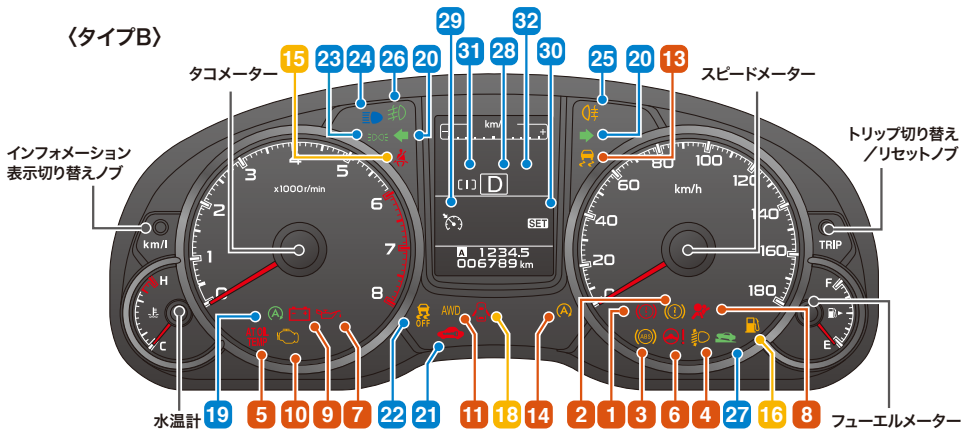
車内にアクセスキーがない場合に点滅。タイプ B メーターは、マルチインフォメーションディスプレイ内に表示。

18 半ドア警告灯／半ドア表示灯

ドア、リヤゲート、トランクが完全に閉じていないとき点灯。/ 開いているドア（ドア、リヤゲート、トランク）を表示。

★グレードにより装備されていない機能もありますが、レイアウト上全ての表示灯・警告灯を記載しています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

EyeSight ver.2のメーターについては別冊「レガシィEyeSight ver.2取扱説明書」をご覧ください。

〈タイプB〉

19 アイドリングストップ表示灯

アイドリングストップ可能なとき、またはアイドリングストップ中に点灯。

20 方向指示器表示灯

方向指示器の点滅を表示。電球切れ、ワット数の異なる電球使用時に点滅速度が早くなる。

21 セキュリティ表示灯

盗難防止機能がはたらいているとき点灯／点滅。詳しくは取扱説明書を参照。

22 VDC OFF表示灯

VDC OFF スイッチを押して VDC を作動停止にしたとき点灯。

23 ライティングスイッチ表示灯

ライティングスイッチが●または≣Dのとき点灯。AUTOでは周囲が暗くなると点灯。

24 ハイビーム／パッシング表示灯

ヘッドランプが上向きのとき点灯。パッシング時も点灯。

25 リヤフォグランプ表示灯

リヤフォグランプが点灯しているとき点灯。

26 フロントフォグランプ表示灯

フロントフォグランプが点灯しているとき点灯。

27 ヒルホールド表示灯

ヒルホールド機能を ON にすると点灯。

28 セレクトインジケーター／シフトポジション表示灯

セレクトレバーまたはギヤの位置を表示。マニュアルモード時、シフトアップ、シフトダウンが可能な場合に▲▼印が点灯。

29 クルーズコントロール表示灯

クルーズコントロールのメインスイッチを押すと点灯。

30 クルーズコントロール車速セット表示灯

SET

クルーズコントロールで任意の速度をセットしたときに点灯。

31 SI-DRIVE表示灯

〔I〕〔S〕S#

SI-DRIVE スイッチを押して、各モードを選択すると点灯。

32 マルチインフォメーションディスプレイ

各種表示と設定ができます。詳細はP13または取扱説明書をご覧ください。

1～14	異常時に点灯／点滅。取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。
15～18	取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。
19～32	各装置の状態を示します。

★詳しくはメンテナンスノート、取扱説明書をご覧ください。

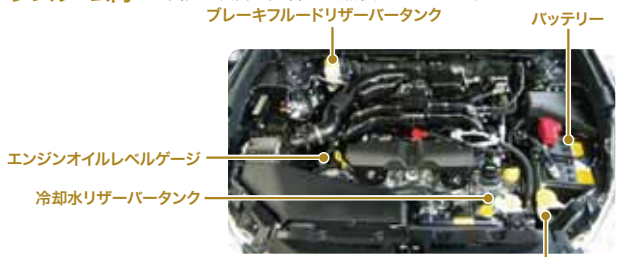
日常点検

日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。
安全に走行するために大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

点検方法はメンテナンスノート４章をお読みください

エンジンルーム内

下記の項目の内容量を点検してください。

ブレーキフルードリザーバータンク
バッテリー
エンジンオイルレベルゲージ
冷却水リザーバータンク
ウインドゥウォッシャータンク

車のまわり

●タイヤの空気圧 / き裂、損傷、異常摩耗がないか / 溝の深さを点検します。

４輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一トレッドパターン（溝模様）のタイヤを装着してください。
４輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。

●各ランプ、方向指示器を作動させ、状態を点検します。レンズの汚れ、損傷も点検します。

運転席に座って

●エンジンのかかり具合、異音の有無を点検します。
●ブレーキペダルの踏みしろを点検します。
●ウインドゥウォッシャーの噴射状態を点検します。
●ワイパーの払拭状態の点検をします。

走行して

●ブレーキのきき具合を点検します。
●エンジンの低速および加速状態を点検します。
●運行において異常が認められた箇所を点検します。

困ったときは

取扱説明書の**「困ったときの Q&A」**を参照してください。取扱説明書に記載がある方法で対処しても作動しない、改善しないときは、スバル販売店にご連絡ください。

お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。
(1) ご意見／ご感想／ご案内（カタログ、販売店、転居お手続 他）
(2) お問い合わせ／ご相談

SUBARUコール 0120-052215

受付時間 【平日】9：00～17：00
【土日祝】9：00～12：00、13：00～17：00

※平日の12：00～13：00および土日祝は（1）のインフォメーションサービスのみとなります。

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンターお客様相談部
〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2（スバルビル）

お問い合わせ先スバル販売店

●スバル最新情報をインターネットで。 **www.subaru.jp**

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンター
〒160-8316 東京都新宿区西新宿1-7-2 スバルビル

発行 2012年4月 Printed in Japan NK

Publication No. F2490JJ-B